

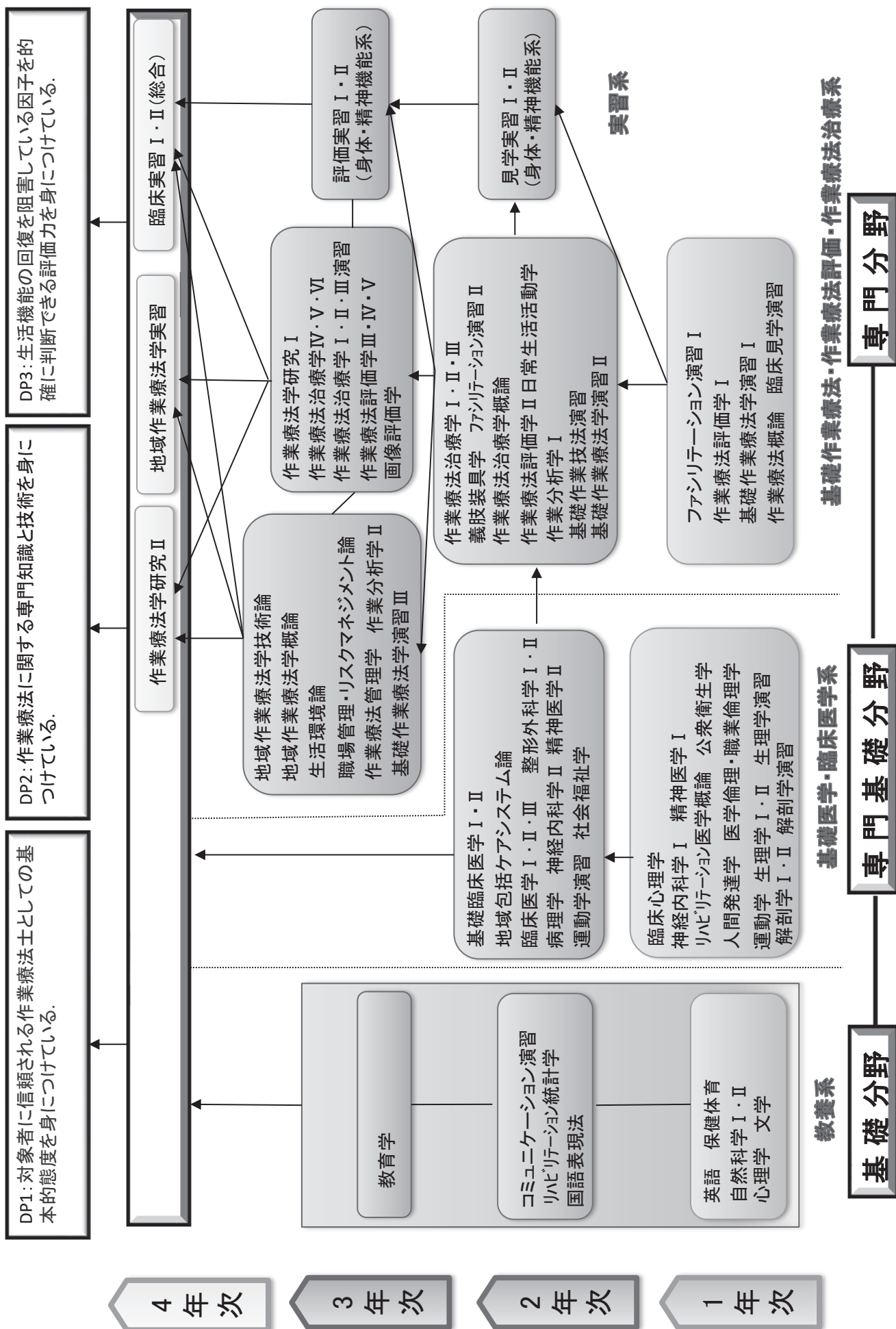
作業療法学科 カリキュラム
〈3・4年次〉

分野	教育内容	科目名	1年次		2年次		3年次		4年次		単位数	時間数	備考	厚生労働省基準
			単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数				
基礎分野	科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解	心理学	2	30							2	30		14
		文学	2	30							2	30		
		国語表現法			2	30					2	30		
		自然科学Ⅰ	2	30							2	30	物理学・数学系	
		自然科学Ⅱ	2	30							2	30	生物学系	
		英語	2	30							2	30		
		保健体育	1	30							1	30	講義・実技	
		教育学					2	30			2	30		
		リハビリテーション統計学			2	30					2	30		
		コミュニケーション演習			2	60					2	60		
	基礎分野	小計	11	180	6	120	2	30	0	0	19	330		14
専門基礎分野	人体の構造と機能 及び 心身の発達	解剖学Ⅰ	4	60							4	60		12
		解剖学Ⅱ	4	60							4	60		
		解剖学演習	1	30							1	30		
		生理学Ⅰ	4	60							4	60		
		生理学Ⅱ	4	60							4	60		
		生理学演習	1	30							1	30		
		運動学	4	60							4	60		
		運動学演習			1	30					1	30		
		人間発達学	2	30							2	30		
	疾病と障害の成り立ち 及び 回復過程の促進	病理学			2	30					2	30		14
		神経内科学Ⅰ	2	30							2	30		
		神経内科学Ⅱ			2	30					2	30		
		精神医学Ⅰ	2	30							2	30		
		精神医学Ⅱ			2	30					2	30		
		臨床心理学	2	30							2	30		
		整形外科Ⅰ			2	30					2	30		
		整形外科Ⅱ			2	30					2	30		
		基礎臨床医学Ⅰ			2	30					2	30	栄養・救急救命・予防	
		基礎臨床医学Ⅱ			2	30					2	30	薬学・画像	
		臨床医学Ⅰ			2	30					2	30	外科学・脳神経外科学	
		臨床医学Ⅱ			2	30					2	30	内科学・小児科学	
		臨床医学Ⅲ			2	30					2	30	一般臨床医学	
	保健医療福祉と リハビリテーション の理念	リハビリテーション医学概論	2	30							2	30		4
		社会福祉学			1	15					1	15		
		医学倫理・職業倫理学	2	30							2	30		
		公衆衛生学	1	15							1	15		
		地域包括ケアシステム論			2	30					2	30	自立支援・就労支援及び多職種連携含む	
専門基礎分野	小計	35	555	24	375	0	0	0	0	59	930		30	

分野	教育内容	科目名	1年次		2年次		3年次		4年次		単位数	時間数	備考	厚生労働省基準
			単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数				
専門分野	基礎作業療法学	作業療法概論	1	30							1	30		5
		作業分析学Ⅰ			1	30					1	30		
		作業分析学Ⅱ					1	30			1	30		
		基礎作業技法演習			2	60					2	60		
		臨床見学演習	1	30							1	30		
		基礎作業療法学演習Ⅰ	2	60							2	60		
		基礎作業療法学演習Ⅱ			2	60					2	60		
		基礎作業療法学演習Ⅲ					1	30			1	30		
	作業療法管理学	職場管理・リスクマネジメント論					1	30			1	30		2
		作業療法管理学					1	30			1	30	作業療法教育及び職業倫理含む	
	作業療法評価学	作業療法評価学Ⅰ	1	30							1	30		5
		作業療法評価学Ⅱ			1	30					1	30		
		作業療法評価学Ⅲ					2	60			2	60		
		作業療法評価学Ⅳ					1	30			1	30		
		作業療法評価学Ⅴ					1	30			1	30		
		画像評価学					1	30			1	30		
	作業療法治療学	作業療法治療学概論			1	30					1	30		19
		作業療法治療学Ⅰ			1	30					1	30		
		作業療法治療学Ⅰ演習					2	60			2	60		
		作業療法治療学Ⅱ			1	30					1	30		
		作業療法治療学Ⅱ演習					2	60			2	60		
		作業療法治療学Ⅲ			1	30					1	30		
		作業療法治療学Ⅲ演習					2	60			2	60		
		作業療法治療学Ⅳ					2	60			2	60		
		作業療法治療学Ⅴ					2	60			2	60		
		作業療法治療学Ⅵ					1	30			1	30	喀痰等の吸引含む	
		日常生活活動学			1	30					1	30		
		義肢装具学			1	30					1	30		
		ファシリテーション演習Ⅰ	1	30							1	30		
		ファシリテーション演習Ⅱ			1	30					1	30		
		作業療法学研究Ⅰ					1	30			1	30		
		作業療法学研究Ⅱ							1	40	1	40	卒業論文作成含む	
	地域作業療法学	地域作業療法学概論					1	30			1	30		4
		生活環境論					2	60			2	60		
		地域作業療法学技術論					1	30			1	30		
	臨床実習	見学実習Ⅰ（身体機能系）			1	40					1	40		22
		見学実習Ⅱ（精神機能系）			1	40					1	40		
		評価実習Ⅰ（身体機能系）					3	120			3	120		
		評価実習Ⅱ（精神機能系）					3	120			3	120		
		臨床実習Ⅰ（総合）							8	360	8	360		
		臨床実習Ⅱ（総合）							8	360	8	360		
		地域作業療法学実習							1	40	1	40		
	専門分野	小計	6	180	15	470	31	990	18	800	70	2440		57
		総計	52	915	45	965	33	1020	18	800	148	3700		101

作業療法学科カリキュラムツリー

2025.2.13



学 科	作業療法学科 4 年次	教育 内容	作業治療学	科目名	作業療法学研究Ⅱ
代 表 講 師	渕 野 浩 二（所属：熊本総合医療リハビリテーション学院）				
授 業 方 法	演 習	単位数	1	学期・回数	前期：20 回（40 時間）
実務経験内容及 び授業内容 との関連性	作業療法士として病院等に勤務していた教員が、学会発表や論文作成等の経験を活かし、統計解析の基礎や科学的視点、発表仕方や論文執筆に必要な基礎知識について講義する。				
授 業 概 要	・ 3 年次に履修した「作業療法学研究Ⅰ」をもとに研究計画を作成し、実験データの整理及び結果について科学的視点から考察し、個別指導を通し論文発表等の演習を行う。				
到 達 目 標	・ 各自の興味ある研究課題について科学的に課題解決ができる。				
成績評価の方法と基準	研究指導回数（5％）、研究計画書（5％）、発表時の態度および質疑応答の対応（90％）				
テキスト・教材等	『標準作業療法学 作業療法研究法』				
回 数	授 業 内 容				担当講師
第 1 回	研究計画書の作成①研究テーマの選定および文献検索				作業療法学科 専任講師
第 2 回	研究計画書の作成②研究テーマの選定および文献検索				
第 3 回	研究計画書の作成③研究テーマの選定および文献検索				
第 4 回	データ収集①担当指導教員からの個別指導				
第 5 回	データ収集②担当指導教員からの個別指導				
第 6 回	データ収集③担当指導教員からの個別指導				
第 7 回	データ収集④担当指導教員からの個別指導				
第 8 回	データ収集⑤担当指導教員からの個別指導				
第 9 回	データ解析①収集したデータの整理および統計処理にて解析				
第10回	データ解析②収集したデータの整理および統計処理にて解析				
第11回	データ解析③収集したデータの整理および統計処理にて解析				
第12回	データ解析④収集したデータの整理および統計処理にて解析				
第13回	論文発表用資料作成①発表に向けてのプレゼンテーション作成				
第14回	論文発表用資料作成②発表に向けてのプレゼンテーション作成				
第15回	論文発表用資料作成②発表に向けてのプレゼンテーション作成				
第16回	論文発表①発表				
第17回	論文発表②発表				
第18回	卒業論文集の作成①指導講師からの個別指導				
第19回	卒業論文集の作成②指導講師からの個別指導				
第20回	卒業論文集の作成③指導講師からの個別指導				

学 科	作業療法学科 4 年次	教育 内容	臨床実習	科目名	臨床実習 I（総合）
代 表 講 師	矢 形 あゆみ（所属：熊本総合医療リハビリテーション学院） 臨床実習指導者				
授 業 方 法	実 習	単位数	8	学期・回数	前期（360 時間）
実務経験内容及び授業内容との関連性	作業療法士に必要な治療・指導・援助の方法や考え方を身につけるため、病院・施設等の臨床現場において、臨床教育者のもと、作業療法参加型実習にて、担当症例の作業療法評価・計画・実施を行う。				
授 業 概 要	臨床教育者からの指導やその模倣、その考え方を通じ、作業療法対象者の生活を送る上での機能障害・活動制限・参加制約等を把握し、全体像を捉え適切な作業療法計画の実施及びゴール設定を行い、介入方法や効果判定を臨床現場で習得する。また、作業療法実践における日々の記録や報告を通し、管理運営の理解を深める。				
到 達 目 標	1. 職業人としての常識的態度を身につける 2. 責任ある行動を身につける 3. 自己管理ができる 4. 意欲的に取り組む姿勢（探求心・創造性）を身につける 5. 作業療法評価計画を立てることができる 6. 情報収集・面接・観察・検査測定ができる 7. 評価結果を整理し全体像を把握することができる 8. 目標を設定することができる 9. 治療プログラムを立案することができる 10. 治療環境の設定ができる 11. 治療プログラムを遂行できる 12. 治療器具・道具を安全に使用し管理ができる 13. リスク管理について理解できる 14. 記録文章（電子データ含む）の管理が適切にできる 15. 他部門（他職種）との連携がとれる 16. 施設の特徴について理解できる				
成績評価の方法と基準	臨床教育者（CE）による学生の実習経験状況評価（25%）、OSCE（客観的臨床能力試験）（20%）、成果試験（15%）、症例報告（10%）、実習ポートフォリオ（30%）				
テキスト・教材等	臨床実習ガイド、その他配布資料				
回 数	授 業 内 容				
8 週間	学外実習施設のスケジュールに沿った実習 （実習期間） I：2026 年 5 月 11 日（月）～ 7 月 4 日（土） ①対象者の OT 評価 ② OT 評価結果のまとめ ③ OT 評価結果からの課題焦点化 ④ OT プログラムの立案・実施 ⑤ OT 再評価及び最終評価 （その他） ・熊リハ版アセスメントシートの作成 ・実習ポートフォリオの作成				

学 科	作業療法学科 4 年次	教育 内容	臨床実習	科目名	臨床実習Ⅱ（総合）
代 表 講 師	矢 形 あゆみ（所属：熊本総合医療リハビリテーション学院） 臨床実習指導者				
授 業 方 法	実 習	単位数	8	学期・回数	前期（360 時間）
実務経験内容及び授業内容との関連性	作業療法士に必要な治療・指導・援助の方法や考え方を身につけるため、病院・施設等の臨床現場において、臨床教育者のもと、作業療法参加型実習にて、担当症例の作業療法評価・計画・実施を行う。				
授 業 概 要	臨床教育者からの指導やその模倣、その考え方を通じ、作業療法対象者の生活を送る上での機能障害・活動制限・参加制約等を把握し、全体像を捉え適切な作業療法計画の実施及びゴール設定を行い、介入方法や効果判定を臨床現場で習得する。また、作業療法実践における日々の記録や報告を通し、管理運営の理解を深める。				
到 達 目 標	1. 職業人としての常識的態度を身につける 2. 責任ある行動を身につける 3. 自己管理ができる 4. 意欲的に取り組む姿勢（探求心・創造性）を身につける 5. 作業療法評価計画を立てることができる 6. 情報収集・面接・観察・検査測定ができる 7. 評価結果を整理し全体像を把握することができる 8. 目標を設定することができる 9. 治療プログラムを立案することができる 10. 治療環境の設定ができる 11. 治療プログラムを遂行できる 12. 治療器具・道具を安全に使用し管理ができる 13. リスク管理について理解できる 14. 記録文章（電子データ含む）の管理が適切にできる 15. 他部門（他職種）との連携がとれる 16. 施設の特徴について理解できる				
成績評価の方法と基準	臨床教育者（CE）による学生の実習経験状況評価（25%）、OSCE（客観的臨床能力試験）（20%）、成果試験（15%）、症例報告（10%）、実習ポートフォリオ（30%）				
テキスト・教材等	臨床実習ガイド、その他配布資料				
回 数	授 業 内 容				
8 週間	学外実習施設のスケジュールに沿った実習 （実習期間） Ⅱ：2026 年 7 月 21 日（火）～ 9 月 19 日（土） ①対象者の OT 評価 ② OT 評価結果のまとめ ③ OT 評価結果からの課題焦点化 ④ OT プログラムの立案・実施 ⑤ OT 再評価及び最終評価 （その他） ・熊リハ版アセスメントシートの作成 ・実習ポートフォリオの作成				

学 科	作業療法学科 4 年次	教育 内容	臨床実習	科目名	地域作業療法学実習
代 表 講 師	渕 野 浩 二 (所属：熊本総合医療リハビリテーション学院)・臨床実習指導者				
授 業 方 法	実 習	単位数	1	学期・回数	後期 (40 時間)
実務経験内容及び授業内容との関連性	地域に従事する作業療法士が病院・施設等の臨床現場において、臨床教育者のもと、地域生活支援の内容や連携ならびに地域作業療法の役割について見学等を通し学習する				
授 業 概 要	臨床現場に必要な地域特性や地域保健、医療及び福祉制度、地域作業療法について事前学習を行い、地域における多職種連携や支援など具体的方法等について見学等を通して実習を行う				
到 達 目 標	・地域作業療法における利用者への直接的援助活動について知る ・地域作業療法における多職種連携・ネットワークについて知る ・地域生活における活動、参加に向けた作業療法について理解する				
成績評価の方法と基準	・臨床教育者により作成された実習指導報告書の評価点 (20%) ・課題レポート (30%) および報告会の内容 (50%)				
テキスト・教材等	配布資料				
回 数	授 業 内 容				
1 週間	学外実習施設のスケジュールに従った見学実習 〈期間〉 2026 年 10 月 1 日 (木) ～ 10 月 7 日 (水) ・訪問などできる限り体験させていただき、実践の場に触れていく ・介護予防事業等へ参加する ・サービス担当者会議等へ参加する 〈課題〉 ・課題レポートの内容は「施設機能と作業療法の役割について」を作成し、実習施設に 1 部、学院に 1 部提出すること。 * 事前に学院で作成したものを実習初日に提出し、指導者のご指導ご助言のもと、課題を完成させる ・各施設で演習体験したことをグループ別に発表 (報告) する。				